通院されている施設

れんけいしせつ 連携施設

くゎ けんさ ちりょうほうほう げんとう (より詳しい検査や、治療方法の検討のためにご紹介することがあります)

てんかん診療連携リーフレット vol.3

抗てんかん薬を飲むときに 気をつけること

監修: 自治医科大学附属病院脳神経外科 教授 川合謙介先生



診療・検査・ 専門治療·手術

地域医療連携

紹介·逆紹介

情報共有

専門施設



専門的な検査や 入院、治療、緊急時対応を かかりつけ医

受診

通院~治癒



安定した症状を主に担当

主に担当

たいちょう へんか き **体制の変化に気をつけましょう**

てんかんは、多くの場合、飲み薬(抗てんかん薬)で治療を行います。抗てんかん薬を飲みはじめてからの体調の変化をよく観察してください。

- **※ 発作の回数は、少なくなりましたか? 増えていませんか?**
- まっさ ようす こう やく の まえ おな ・ **発作の様子は、抗てんかん薬を飲む前と同じですか?**
- * tabil しゅうちゅう ・ **眠気やふら**つき、集中できないといったことはありませんか?
- たいしゅう。 ふ ・**体重が増えたり、減ったりしていませんか?**
- ・イライラしたり、気持ちが落ち込むようになったりといった、心の 変化はありませんか?
- ・皮膚や目にアレルギーのようなかゆみや赤みが出ていませんか?

だいちょう へんか 体調の変化を、こまかく医師に つた 伝えるようにしましょう。



また、抗てんかん薬の中には、一緒に飲むことで、お互いの効果が弱くなったり、強くなったりしてしまうものがあります。抗てんかん薬の効果に影響する食べ物や飲み物があることもあります。
立うなったが、変の効果に影響する食べ物や飲み物があることもあります。
立うなったが、変のなときに気をつけることについて、医師ややくざいと、薬剤師によく確認するように

しましょう。